

八戸市地域おこし協力隊活動状況報告書

八戸市長
熊谷 雄一 殿

隊員氏名 福岡 沙織

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年11月分】

1. 実施した活動の概要・状況

ふるさと寄附金業務、取材・撮影、ラジオ出演、視察及びSNSによる広報活動を行った。

(主な活動) 八戸市南郷地区の紅葉

11月2日～10日にかけて八戸市南郷地区で開催された「紅葉の青葉湖屋形船遊覧運航」の現地取材を行った。八戸市南郷地区は毎年、秋の紅葉が人気の場所である。中でも青葉湖は、世増ダムの建設によって造られたダム湖で、屋形船からの景色は360度を鮮やかな紅葉に囲まれるのが特徴だ。

平日の日中であったが、乗客は定員の10名で満席であった。1回45分の運航で、ゆっくりと紅葉を楽しむことができるコンテンツであった。十和田市から来たという乗客は、十和田湖の紅葉をよく見るが青葉湖の紅葉はまた違った魅力があると話していた。青葉湖は十和田湖と比べて岸と岸の幅が狭い箇所が多く、紅葉が目の前に広がり、また川のような奥行きを感じる風景だという。青葉湖は全国的に有名というわけではないが、独自の魅力があるという事が分かった。

屋形船を体験した後、市民の森不習岳を初めて訪れた。普段は、遊歩道や展望台、キャンプ場などが整備された市民のレクリエーションの場として利用されているが、人気の紅葉スポットでもある。特に、もみじ園には数多くのヤマモミジやイロハモミジが植栽され、それらが真っ赤に色付き圧巻の景色であった。

南郷地区で撮影した美しい自然を自社のSNSで投稿したところ、いいねやコメントなど反響が多くあった。八戸の秋の魅力を発信できたと思う。



青葉湖屋形船



不習岳もみじ園

2. 翌月の活動予定

ふるさと寄附金業務・新規返礼品提案、SNS取材・発信、ラジオ出演。